

2023年7月25日

各 位

会 社 名 株式会社オリエンタルコンサルタンツホールディングス
代表者名 代表取締役社長 野 崎 秀 則
(東証スタンダード市場・コード番号2498)
問合せ先 取締役統括本部長 森 田 信 彦
TEL 03-6311-6641

株式会社オリエンタルコンサルタンツ
令和4年度全建賞を受賞
浮島入口縦断改良による東京湾アクアライン・湾岸線連結路の冠水対策

当社グループの基幹会社である株式会社オリエンタルコンサルタンツ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：野崎秀則）が設計に関わった「浮島入口縦断改良による東京湾アクアライン・湾岸線連結路の冠水対策」が、一般社団法人全日本建設技術協会の令和4年度全建賞を受賞いたしました。

東京湾アクアライン・湾岸線連結路では、大雨や台風等が発生した際に川崎浮島 JCT 内で最も路面の高さが低い湾岸線から東京湾アクアラインの連絡路に雨水や海水が流入することで、たびたび浮島入口および連絡路の閉鎖が発生していました。本対策では、流水経路の一つとなっている浮島公園前交差点からの流入を抑制するため、浮島入口の嵩上げを行いました。嵩上げに伴い、分流手前が急な下り勾配となり、速度の加速によって分岐の進行方向の誤りなど危惧されるため、同社で追加の安全対策の検討を行いました。

同社では、今後もインフラ整備・保全、防災、交通、地方創生を重点化事業として位置づけ、技術の高度化、総合化を推進し、社会価値創造企業の実現に向け、積極的に事業を進めて参ります。

全建賞とは

全建賞は、我が国の良質な社会資本整備の推進と建設技術の発展を促進するために設けられたものです。昭和28年（1953年）の全建賞創設以来、日本の社会経済活動を支える根幹的なインフラ整備や、その時々国民ニーズに沿った幾多の取り組みに授賞がなされてきました。

<https://www.zenken.com/hypusyou/hyousyou.html>

令和4年度全建賞（一般枠 道路部門）

- 事業名：浮島入口縦断改良による東京湾アクアライン・湾岸線連結路の冠水対策
- 受賞機関：首都高速道路株式会社神奈川局
東日本高速道路株式会社関東支社 東京湾アクアライン管理事務所
- 賛助会員：パシフィックコンサルタンツ（株）、（株）オリエンタルコンサルタンツ、
（株）電通東日本、首都高メンテナンス神奈川（株）、首都高ハイウェイサービス（株）、
交通安全施設（株）
- 事業概要と評価：
浮島入口縦断改良による東京湾アクアライン・湾岸線連絡路の冠水対策。新技術のインフラドクターを活用することによる調査・設計期間の短縮、及びFCB（気泡混合軽量土）と遮水シートを組み合わせた盛土工法によるコスト縮減が評価された。

■浮島入口の追加安全対策

浮島入口の嵩上げに伴い首都高速とアクアラインの分岐の手前が急な下り勾配となり、さらに分岐の見通しが悪くなるため、上流側に設置する注意喚起看板、支柱に設置する案内シールを検討した（写真赤枠）。



以上

<本資料に関するお問い合わせ先>
株式会社オリエンタルコンサルタンツ
E-mail:webmaster@oriconsul.com
TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011
URL:<https://www.oriconsul.com/>
統括本部 伊藤、丸山、門司